

# ゆめサロン

## 便り

令和3年

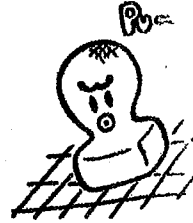
1月19日

吉賀町ゆめサロン

No.478

### 大雪の新年

でした。



新年早々降った雪もやつと  
けはじめました。  
皆様お変わりなくお過ごしのこと  
と思います。

さて、一月の定例会は、全国的  
にコロナで緊急事態宣言もござ  
れたところもあつて皆さまに電  
話でご相談の結果休会にさせて  
いただきましたが、天候的には  
寒かった日々に比べますと惜し  
い気がいたします。  
皆様おからだをお大事になさつ  
てくださいませ。



### 投稿

やまゆりさんいつもありがとうございます。  
ございます。

○氣くばりをほどほどするのは  
おもてなし、やり過ぎるのは  
大きなお世話  
…ほどほどが嬉しいですね

○財政の 引き締めすると

うちの鍋  
捜せど突けど 出て来ぬお肉  
…あるつもりでたべなさい。

○大掃除 そろそろやるか

明日やるか  
考えたけど 来年にした  
…考えすぎ?

○平成と 別れの後に

待ち望む  
令和の初日 手を合わせ待つ  
…あれから二年経ちました。

ありがとうございます。

### 雪道で



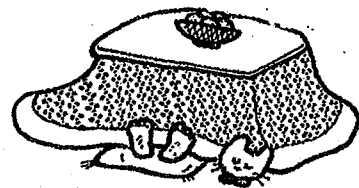
どうしても必要な用事があ  
り小さな枝道に入りました。車  
に出会ったら大変だが、と思い  
ながら進んでいますと案の定  
一台の軽自動車がやってきま  
した。道の両側は四十センチく  
らいある雪の壁です。  
勇気を出してどちらに行かれ  
るのか聞いてみました。

ここを通ってみようと思  
いますと言われたその方の年齢  
は大きなマスクをしておられ  
るため解りません。

「その方は私が下がりましたよ  
う」と言つて下さり五百メート  
ルくらいある屈曲した道を下  
がって下さりことなきを得ま  
した。

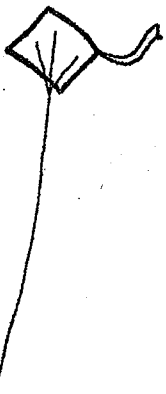
その日の帰り道、広い待避所  
で一台の見覚えのある車があ  
り運転席には見覚えのある方  
が爆睡しておられました。下が  
つて下さり疲れられたのでし  
ょう。私は心の中で有り難う

「ございましたと頭をさげまし  
た。感謝して・・・」



### 春に巻

やつと解け始めたと思いまし  
たがまた、レースのカーテンを  
ひくように雪が降り始めました  
子どもや孫がいたら雪だるまや  
かまくらづくりで賑やかなこと  
でしょうが今はコロナ禍で自粛  
しなくてはいけないため我慢で  
す。皆さま、お体を大切になさつ  
てくださいませ。寒さの中でも  
沈丁花の蕾が膨らみ始めまし  
た。春はすぐそこです。



# ゆめサロン

## 便り

令和3年  
1月30日  
吉賀町ゆめサロン  
No.479

### 一月も

### 明日で終わります



皆様お元気のことと思います  
光陰矢の如し、と申しますがそ  
の言葉をさらに実感するこの頃  
です。勤めていた頃、日曜日がな  
かなか来なかったし、監査を受  
ける時間は時計が進むことをわ  
すれたように感じた ものです  
今、余裕がありすぎるので  
が無駄に過ごしているようで  
す。雪景色もたっぷり味わった  
今は早春の景色が待ち遠しい毎  
日です。



### 山百合さん

#### 何時もありがとうございます

#### ございます。

○夢を見た やりたいことを  
夢で見た。

…夢でしかできません。

○体重の 増える九割  
腹の肉

…不用品です。

○ダイエット いつも気になる  
食べた後。

…食べる前は、気になりません。

○テレビ視る カタカナ辞典と  
二人連れ。

…カタカナで言うな！漢字で言  
え！ (笑い)

いつも楽しい投稿をありがとうございます。  
ます。いざいざいながら拝見します。

### 何も苦痛が

#### ないように



昨日、益田にすんでおられる癌  
友達の方から電話がありました。  
た。

「元気？」

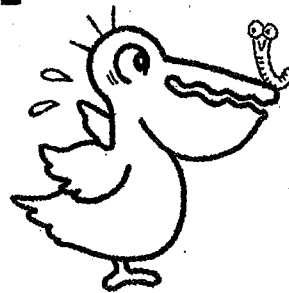
「はいなんとか」

話していくうちに内容は大変  
なものだったのです。お正月か  
ら感染症で日赤に入院してい  
た。お蔭で新しい癌が二か所み  
つかったから二月七日に手術  
するのだとのこと。そんな大変  
なことをよくもまあ淡々と！  
と思いつながら「大丈夫ですよ。」  
と口に出たのも呆れる私です  
がどうしてあげることも出来  
ません。この方の奥様も癌で亡  
くなられたのです。それに最愛  
の息子さんは年末に亡くなら  
れたので喪中はがきがきたの  
です。こんな可哀想な事が重な  
るなんて、と思うけどなんのお  
手伝いもして上げることので  
きないもどかしさを感じなが

ら 電話を切りました。

早く元気になられることを念じ  
ながら・・・

### もうじき春



そう思いながら、近所の方と  
ウォーキングとしゃれこんでみ  
ました。今年は寒かったのでや  
ぶ椿の蕾も固く露の藪もいつも  
なら出ているのに今年は見当た  
りません。子供たちはこんな生  
活は忘れてしまったかも・・・と  
コロナという禍のための不自由  
さを恨んだりしながら小さな春  
を探していましたが大きな木の  
上から私達を見るカラスまで愛  
おしく見える時間でもありまし  
た。陽ざしが少し明るく見える  
ので春もすぐそこです。

